

2017 年 8 月 31 日

各位

株式会社ゲオホールディングス

中古スマートフォン買取・販売、iPhone 修理のゲオモバイル ユーザー出口調査を実施

ユーザーは男女ともに 20 代～40 代が約 8 割

男性は“ガジェット好き”、女性は堅実な“リペア”重視派？

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：遠藤結蔵）の子会社、株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：吉川恭史）は、2017 年 7 月 28 日（金）から 8 月 16 日（水）の間、中古スマートフォンの買取・販売、iPhone の格安修理事業を展開する全国のゲオモバイル 16 店舗において、何らかのサービスを利用したユーザー 341 名を対象に、調査員が直接聞き取りを行うユーザー出口調査を実施しました。

ゲオは、2017 年 7 月に、関西大学大学院会計研究科（会計専門職大学院）の宮本勝浩教授協力のもと、「スマートフォンの画面割れによって生じる経済損失が 1,382 億 1,250 万円に及ぶ」という試算をしています。（※1）今回の調査は、画面割れ修理の実態に留まらず、スマートフォンの買い換え、買取・査定、各種修理に来店するユーザーの実態を把握・分析することで、ゲオモバイルユーザーに対する、より良いサービスの提供実現を目的に実施したものです。

アンケート調査及び結果概要は以下の通りです。

■アンケート調査概要

調査対象：ゲオモバイル（全国 16 店舗）利用者 341 名（男性：241 名、女性：100 名）

集計期間：2017 年 7 月 28 日（金）～8 月 16 日（水）

調査方法：店舗出口で、ゲオモバイルの各種サービス利用に対して調査員が直接聞き取りを行う面接調査
設 問：1. ユーザー自身について（性別・年齢）

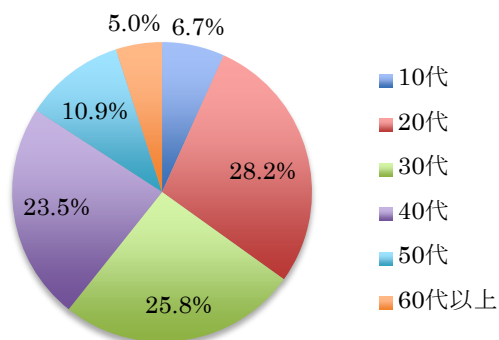
2. ゲオモバイルの利用回数について

3. 利用したサービス内容

4. iPhone の修理内容と故障原因と思われる理由

■結果概要

1. ユーザー自身について（年齢、男女総合）

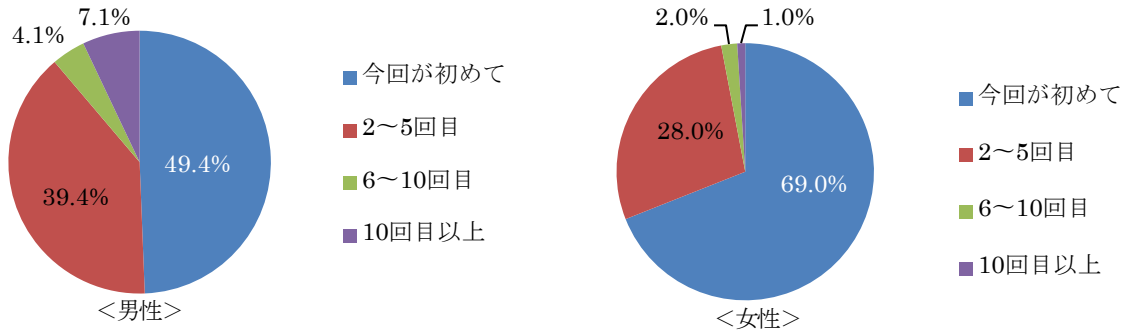


設問 1 でユーザーの年齢層をみると、男女総合では 20 代が 96 人（28.2%）と最も多く、次いで 30 代が 88 人（25.8%）、40 代が 80 人（23.5%）の順で、20 代から 40 代を合わせると、全体の 77.4%と大半を占めています。

男女別のトップは、男性が 30 代で 26.6%（2 位=20 代・40 代／各 24.5%）、女性が 20 代で 37.0%（2 位=30 代／24.5%、3 位=40 代／21.0%）と異なりますが、20 代から 40 代の合計は、男性が 75.5%、女性が 82.0%と、どちらも高くなっています。

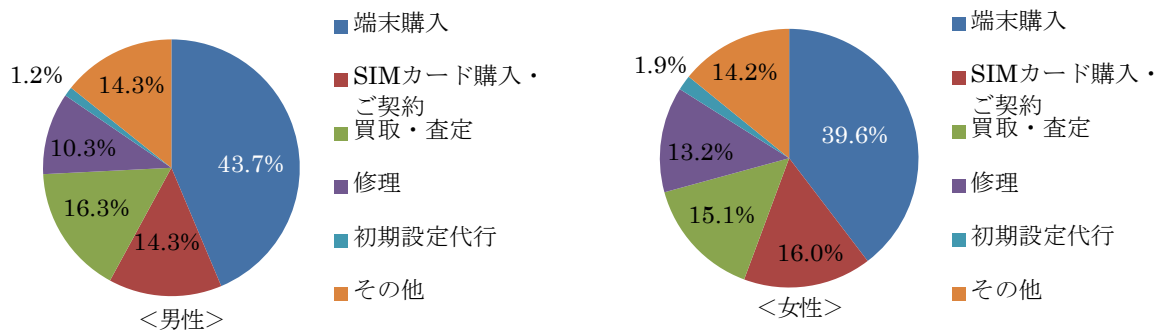
本件に関するお問い合わせは下記までお願いします
株式会社ゲオホールディングス 総合企画部 広報課 担当：富永
TEL：03-5911-5784 E-mail：geopr@geonet.co.jp

2. ゲオモバイルの利用回数について（男女別）



設問 2 で「ゲオモバイルの利用回数」を尋ねたところ、男性は「今回が初めて」が 49.4%、2 回目以上の合計が 50.6%と、約半数がリピーターで、6 回以上は 11.2%でした。一方、女性は約 7 割が「今回が初めて」の利用で、6 回以上は 3.0%にとどまりました。

3. 利用したサービス内容（男女別）



設問 3 の「利用したサービス内容」を男女で比較すると、「端末購入」は、男性が 43.7%だったのに対し女性 は 39.6%で、男性が 4.1 ポイント高い結果でした。一方、「修理」では男性が 10.3%、女性が 13.2%で、女性が 2.9 ポイント高く、買い換え指向が高い男性は、“ガジェット好き”、女性は堅実に“リペア”という結果となりました。

設問 4 の「iPhone の修理内容と故障原因と思われる理由」に対する回答を男女総合で見ると、修理内容は、「画面修理」「バッテリー修理」が最も多く、それぞれ 46.7%。故障の原因と思われる理由では、「バッテリー持ちが悪くなった」がトップで 39.0%、次いで「落とした」が 36.6%、「ケース・保護フィルムを付けていない」が 9.8%、「水没した」は 2.4%でした。

※1：ニュースリリース「画面を割ると経済に影響を与える！？ゲオがスマホと経済の意外な関係性を算出！“スマホの画面割れ” がもたらす経済損失額は『1,382 億 1,250 万円』（2017 年 7 月 27 日発表）

以上